

## トレードワルツがジェトロ主催 スタートアップシティ・アクセラレーションプログラムに採択されました。

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム TradeWaltz®を運営する株式会社トレードワルツ（代表取締役社長 小島裕久、以下：トレードワルツ）は、日本貿易振興機構（以下：ジェトロ）が主催するスタートアップシティ・アクセラレーションプログラム（SCAP）の Enterprise Business (B2B) コースへの参加企業として採択されたことをご報告します。

techstars Global Scaleコース  
ALCHEMIST X Enterprise Business (B2B)コース  
Berkeley SKYDECK Deep Tech (IoT/Robotics/Mobility/Cleantech and others)コース  
CIC Bio/Healthcareコース  
PLUGANDPLAY JAPAN Global Preparationコース

日本貿易振興機構（ジェトロ）が主催する  
スタートアップシティ・アクセラレーションプログラムに  
TradeWaltz が 採択

### ■スタートアップシティ・アクセラレーションプログラムについて

スタートアップシティ・アクセラレーションプログラムは、内閣府及び経済産業省の協力のもとジェトロが主催する国内スタートアップ企業の海外支援プログラムです。3回目の開催となる2022年度は、全国8カ所のスタートアップ・エコシステム拠点都市を中心に、全国からスタートアップ企業126社が参加します。

本プログラムでは、ジェトロが提携する世界トップレベルのアクセラレーター5社が5つの専門コースを提供。選択コース別に行われる下記プログラムを通して、参加企業は海外市場展開やネットワークの構築を目指します。また、事業初の試みとして、今年度は一部プログラムがシリコンバレーを含む米国で実施される予定です。

<プログラム内容> ※コース毎に異なる

- ・講義セッション
- ・1on1メンタリング
- ・ネットワーキング

- ・投資家・海外企業に向けた Demo Day 等
- ・現地エコシステム視察（10日間程度）

[（スタートアップ企業の海外展開を集中的に支援する アクセラレーションプログラム「SCAP」が9月中旬より順次開始 | 記者発表 - お知らせ・記者発表 - ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

## ■ Enterprise Business (B2B) コースについて

今回、弊社が採択された Enterprise Business(B2B)コースは、下記の成長段階や分野に該当する企業を対象としており、オンラインを中心に約 12～20 週間のプログラムが組まれています。プログラムは 2 つのフェーズで構成されており、審査に通過した企業のみがフェーズ 2 に参加予定です。

<対象>

1. 日本国内に本社機能を持つスタートアップ企業
2. シリーズ A ～ シリーズ B（起業前～収益化検証済み）
3. 法人顧客向けサービスを提供している企業（B2B、B2B2C、SaaS 企業）

（ご参考）プログラム構成

### 2. プログラム構成 (Phase 2)

JETRO

Customer Validation  
～顧客検証～

- 期間：2023年1月～3月（約8週間）
- 3～10社採択予定（Phase 1企業のうち、審査に通った企業のみ）

#### ◆プログラムの流れ

##### ➢ 集中講義

- ・第1～6週：（テーマは、Phase 1での評価を基に決定）  
講義、体験型講義、グループ討論/毎週  
2時間のグループ討論/隔週
- ・第7～8週：顧客、投資家からの評価を伝えるイベントの開催

※5名以上の米国の顧客または投資家を紹介/1社

※内容は変更の可能性あり

### 2. プログラム構成 (Phase 1)

JETRO

Customer Discovery  
～顧客開拓～

- 期間：2022年9月～2023年1月（約12週間）
- 10～20社採択予定【法人顧客向けサービスを提供している企業（B2B、B2B2C、SaaS企業）】

#### ◆プログラムの流れ

##### ➢ 集中講義（体験型含む）

- ・第1～5週：顧客に提供する価値、購買行動、顧客開拓等
- ・第6週：中間評価（問題解決・投資家への説明準備）
- ・第7～10週：パートナーとの関わり方、ビジネスモデルの見直し、  
ストーリーテリング（物語を使ったマーケティング戦略）等
- ・第11週：アメリカの投資家向けのピッチ\*トレーニング
- ・第12週：Demo Day\*

※ 10日間前後、サンフランシスコへ派遣予定  
※ 3名以上のアメリカの顧客または投資家を紹介/1社

※内容は変更の可能性あり

## ■関係者のコメント

株式会社トレードワルツ グローバル事業担当部長 兼 APAC 駐在員事務所所長 林 洸太郎

「この度、弊社が“スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム”に採択されたことを嬉しく思います。本プログラムへの参加は、弊社の海外展開の強化や市場進出戦略の具現化に繋がるものと考えています。シリコンバレーを拠点とされている投資家及び事業者の方々にもサポートいただきながら、TradeWaltz®の更なるサービス品質向上及び付加価値提供の実現を目指します。」

株式会社トレードワルツ グローバル事業チームリーダー 上野香織

「この度は、“スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム”に採択いただき、有難うございます。私は、本年7月に外務省からトレードワルツに転職してきました。トレードワルツでは、グローバル事業のチームリーダーとして海外案件に携わっており、引き続き、日本と海外の架け橋として働けることに喜びを感じています。本プログラムでは、各分野に精通したメンターの方々から直接メンタリングを受けられるほか、海外企業との商談機会もあります。TradeWaltz®をデジタル貿易の日本標準プラットフォームとして、既に連携を進めているアジアのみならず、米国をはじめとした海外諸国に展開していくにあたり、必要な知識や経験を得られる機会にできればと考えております。」

## ■トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング 36階  
WORKSTYLING

設立 : 2020年(令和2年)4月

事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz<sup>(注1)</sup>」のSaaS<sup>(注2)</sup>提供

人員数 : フルタイム45名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、豊田通商株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、三菱商事株式会社、株式会社TW Link、東京海上日動火災保険株式会社、豊島株式会社、株式会社上組、株式会社フジトランス コーポレーション、三井倉庫ホールディングス株式会社、株式会社日新、株式会社三菱UFJ銀行、三菱倉庫株式会社、損害保険ジャパン株式会社

SDGsへの取組み : 弊社サービスは主に8,9,12,13,15,17のテーマについての取組みを推進しています。



(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

**本件に関するお問い合わせ先（株式会社トレードワルツ）**

株式会社トレードワルツ 担当：染谷、齋藤、須藤 Email : [info@tradewaltz.com](mailto:info@tradewaltz.com)

以上